※令和４年度以降入学生用

学校番号	３００１

令和５年度　フラワーファクトリ科

教科	農業	科目	園芸デザイン	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「草花」　（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業の栽培分野（草花）における知識や栽培技術および販売、利用について体験的に学ぶ科目です。草花の種類と特徴を知り、各植物に合う利用方法を理解し、実際に花壇や装飾に利用する力を身につけましょう。また、デザインの基礎となる理論を学びます。実習の中で自ら課題を発見し、その解決のため、工夫や改善を行い、実践的な能力と態度を身に付けましょう。

２　学習の到達目標

a：草花の栽培・管理をする上で必要な基礎的な知識や技術を習得する。多くの草花や資材に触れ、知識を増やす。
b：草花に関する基礎的知識や技術をもとに、季節やイベントにあった作品制作ができる力を身につけ、表現する力を養う。
c：草花の栽培を通して、それぞれの作業の意義や役割を理解させ、草花栽培に関する興味付けを行い課題や目的意識を持つことが出来る。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	草花の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身につけ草花栽培、利用に関する諸活動を合理的に計画する。草花栽培、花壇デザインの意義や役割を理解している。	草花に関する諸問題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、草花栽培、花壇デザインに携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。	草花の生理・生態的な特徴や栽培管理、利用に関心を持つ。草花の特性に応じた栽培管理を意欲的に行うとともに、環境と調和した持続的な農業生産を視野に栽培技術の向上と工夫を図る態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	草花の特性と栽培技術	○花壇制作 花苗作り 花壇の準備 夏秋花壇の植え付け 花壇管理	a:　草花の栽培・利用について、基礎的な知識を身につけている。花壇デザインの基礎を知る。 b:　草花の栽培について、課題を見出し、その解決を目指して思考を深め、判断・表現する姿が見られる。花壇制作技術を活用し、表現することが出来ている。各草花の特性をよく理解し、正しい管理方法ができる。 c:　草花の栽培や利用に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	・定期考査の結果 ・学習状況の観察	・ノートの記述 ・定期考査の結果 ・花壇制作・学習状況の観察	・学習状況の観察 ・ノートの記述 ・自己評価
2学期	草花の活用・装飾方法	○花壇制作 花苗作り 花壇の準備 冬春花壇の植え付け 花壇管理 ○ミニガーデンの制作 植物の組み合わせ 寄せ植え･管理	a:　草花の栽培・利用について、基礎的な知識を身につけている。花壇デザインの基礎を学ぶ。 b:　草花の栽培について、課題を見出し、その解決を目指して思考を深め、判断・表現する姿が見られる。花壇制作技術を活用し、表現することが出来ている。各草花の特性をよく理解し、正しい管理方法ができる。 c:　草花の栽培や利用に関心を持ち意欲的に学習に取り組もうとしている。	・定期考査の結果 ・学習状況の観察	・ノートの記述 ・定期考査の結果 ・花壇制作・学習状況の観察	・学習状況の観察 ・ノートの記述 ・自己評価
3学期	草花の栽培技術と管理方法	○草花の栽培･管理 花苗作り 花壇管理 土づくり	a:　草花の栽培・利用について、基礎的な知識を身につけている。花壇デザインの基礎を身に付ける。 b:　草花の栽培について、課題を見出し、その解決を目指して思考を深め、判断・表現する姿が見られる。花壇制作技術を活用し、表現することが出来ている。各草花の特性をよく理解し、正しい管理方法ができる。 c:　草花の栽培や利用に関心を持ち意欲的に学習に取り組もうとしている。	・定期考査の結果 ・学習状況の観察	・ノートの記述 ・定期考査の結果 ・花壇管理・学習状況の観察	・学習状況の観察 ・ノートの記述 ・自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度